



関係者各位

「2011年春期GAPシンポジウム」の中止のお知らせとお詫び

この度の東北関東大震災では、皆様方には何かとご苦勞の多いこととお察し申し上げます。また、亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された多くの方々にお見舞いを申し上げます。

来る4月21日(木)～22日(金)に東京大学弥生講堂にて開催を予定しておりました標記「2011年春期GAPシンポジウム」の開催を中止致したく、その旨をご報告申し上げます。

大震災の甚大な被害はもとより、原子力発電所の事故によりさらに被害が拡大し、収束の見通しが見つからない状態になっております。また、原発事故による電力不足も当分は続くものと考えられます。

このような中でシンポジウムを開催するには、参加される方々にも、事務局としましても多くの困難が予想されますので、この際、開催を中止することとさせて頂きました。何卒ご理解とご容赦をお願い申し上げます。

「適正農業規範」は、農業リスクへの対応を本旨とする意味から、想定外のことでありましても、原発事故による放射能汚染の農業への影響を議論することも今後の重要なテーマになるものと考えております。

今後は、状況を見ながら適当な時期に「GAPシンポジウム」を開催させていただきたいと思いますが、この4月のGAPシンポジウムで発表を予定しておりました「日本GAP規範 ver.1.0」の刊行は予定通りおこない、関係者への広報を推進して参りますので、一人でも多くの関係者にご活用いただけますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

今年度の事業として10月24日(月)～25日(火)に東京大学弥生講堂で開催を予定しております「2011年秋期GAPシンポジウム」は予定通り開催し、「日本GAP規範 ver.1.0」に基づいた「農場認証規準」および「日本GAP規範の認証制度」を発表する予定でありますので、併せて宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

2011年3月31日
一般社団法人日本生産者GAP協会
理事長 田上隆一
農業情報学会
会長 大政謙次